

地震による被害状況について（第10報）

28. 4. 17

県災害警戒本部

089-912-2335

- 1 本日（17日）12:00現在で、被害の報告はない。
- 2 伊方原子力発電所対応状況
伊方原子力発電所については、1号機で10ガル、2号機で10ガル、3号機で10ガルを検知し、直ちに中央制御室でパラメータを確認するとともに、巡視点検を行った結果、異常がないことを確認しました。
また、この地震による環境への放射能の影響はありません。
- 3 なお、今回は、本日 15:00現在で、被害報告等を取りまとめる予定である。

【熊本県への支援状況等】

- 救援物資の搬送状況（物資拠点：熊本県立技術短大）→熊本県からの要請により搬送先変更：熊本県庁新館
(16日) 18:30 県庁・中予地方局備蓄分出発（搬送方法：県トラック協会に搬送依頼）
→17日 9:15 熊本県庁新館到着
※東予・南予地方局備蓄分は、17日以降、トラックの手配ができ次第、搬送
- 県内DMAT（災害派遣医療チーム）の状況
(16日) 震度6弱以上の地震発生のため県内DMATが自動待機
3:15 厚生労働省の指示により、県内DMATが待機
4:24 厚生労働省から県内DMAT派遣要請
8:00 県立新居浜病院及び愛媛大学医学部附属病院のDMATを派遣
派遣先：熊本県（参集拠点：川口病院（菊池市））
17:28 愛媛大学医学部附属病院 17:55 県立新居浜病院のDMAT 参集拠点に到着
(17日) 7:00 菊池市において活動開始
- 日赤愛媛県支部の状況
(16日) 8:00 救護班(1班 6名)、支部救護員(3名)を派遣→22:30 熊本赤十字病院到着
13:00 福岡県支部から広島県支部を通じて輸送要請があり毛布1,000枚を被災地へ向けて輸送（輸送方法：4tトラック1台、救護要員2名）
23:25 輸送班 日赤熊本県支部に到着
(17日) 8:00 17、18日（9:00～16:00）の二日間、徳島県支部救護班とともに、熊本市中央区内避難所60箇所を対象に、毛布等救援物資の配布及び医療救護活動を実施。
- 愛媛県緊急消防援助隊の状況
(16日) 震度6弱以上の地震発生のため県緊急消防援助隊が自動待機
3:50 消防庁から統合機動部隊（6隊、22名）の出動要請
その他の部隊（32隊、119名）は、出動準備の指示
5:25 統合機動部隊（6隊、22名）出発
(11:05 臼杵港着 進出拠点に向けて移動中)
8:02 航空隊（県消防防災ヘリ、1隊、5名）出発（集結場所：熊本空港）
(9:08 熊本空港着 空港を拠点に活動中)
19:27 統合機動部隊宿営地に到着（宿営地：熊本市消防局北消防署植木出張所）
20:00 航空隊 松山空港に帰投(17日は指示があるまで松山空港で待機予定)
(17日) 8:00 統合機動部隊 岡山指揮支援隊の指揮下で益城町内の搜索救助活動開始

- 愛媛県警察広域緊急援助隊の状況
 - (16日) 2:20 警察庁から県警広域緊急援助隊の警備部隊・交通部隊待機指示
 - 3:33 警察庁から県警広域緊急援助隊の警備部隊に出動命令
 - 4:39 県警広域緊急援助隊の警備部隊等(10名)出発(集結場所:グランメッセ熊本)
 - 16:14 集結場所に到着 待機中
 - (17日) 8:00 四国管区機動隊愛媛県中隊と合同で、益城町において捜索活動を開始

- 四国管区機動隊愛媛中隊の状況
 - (16日) 14:40 警察庁から出動指示 (35名 集結場所: 県民総合運動公園(熊本市))
 - 14:54 集結場所に向けて出発
 - (17日) 3:41 集結場所に到着 (7:30 から指揮官会議行い活動方針決定予定)
 - 8:00 愛媛県警察広域緊急援助隊と合同で、益城町において捜索活動を開始

- 全国知事会の状況
 - 16日～ 福岡県庁に現地連絡本部を設置 (8名を派遣)

【参考】(16日) 1:25 地震発生
震源地 熊本県熊本地方(北緯32.8度、東経130.8度)
震源の深さ 10km マグニチュード 7.3
震度5弱 八幡浜市
震度4 松山市、今治市、宇和島市、西予市、伊方町

※下線部が前回からの変更点